

令和6年度

青森県立保健大学大学院博士前期課程  
科目等履修生募集要項

青森県立保健大学大学院

教務学生課

〒030-8505

住 所 青森市大字浜館字間瀬 58-1

電 話 017-765-2008

FAX 017-765-2188

令和6年度青森県立保健大学大学院博士前期課程  
科目等履修生募集要項

令和6年度の青森県立保健大学大学院健康科学研究科博士前期課程における科目等履修生の受入は下記により実施しますので、履修希望の方は下記の募集要項に従って手続きをしてください。

1. 科目等履修生が履修できる授業科目、受入人数

別記の「科目等履修生が受講できる科目一覧」のとおりです。

前期開講科目は前期で募集し、後期開講科目は後期で募集します。

2. 履修期間

・前期募集 令和6年4月から1年以内。

・後期募集 令和6年10月から令和7年3月まで。

ただし、特別の理由がある場合には延長を認める場合があります。

3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 学校教育法第83条の大学を卒業した者

(2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(7) 文部科学大臣が指定した者（昭和28年2月文部省告示第5号）

(8) 学校教育法第83条の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院において認められた者

(9) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学大学院において認められた者で、22歳に達したものの（短期大学及び高等専門学校の卒業生、専修学校専門課程の修了者等で、本学大学院において審査の結果、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学大学院において認められたもの）

#### 4. 選考方法

原則として書類審査で行いますが、必要に応じて面接を実施する場合があります。  
面接を実施する場合は、連絡調整の上、実施日時を決定します。

#### 5. 出願受付期間

- ・前期募集 令和6年3月1日（金）から令和6年4月5日（金）まで  
〈最終日の午後4時必着〉
- ・後期募集 令和6年7月19日（金）から令和6年8月19日（月）まで  
〈最終日の午後4時必着〉

\* 郵送（最終日の午後4時必着）するか、直接持参してください。

直接持参する場合の受付時間は、土日及び祝日を除く午前9時から午後4時までと  
します。

#### 6. 出願書類

- (1) 大学院科目等履修生入学願書（別記様式1号）
- (2) 履歴書（別記様式2号）
- (3) 入学検定料9,800円の振込書控の写し（本学指定の下記口座に振り込んでくださ  
い。また、振込手数料は自己負担となります。）

金融機関名	青森銀行	浜館支店
預金種類	普通預金	
口座番号	1097912	
口座名義	公立大学法人青森県立保健大学	

\* 令和5年度の額であり、改定する場合があります。

- (4) 返信用封筒（角形2号封筒に本人の宛先明記の上710円切手を貼付してください。）

#### 7. 出願手続上の留意事項

- (1) 必要な書類が全てそろっていない場合には受付できませんので、出願の際には十  
分確認をしてください。
- (2) 出願後に住所、電話番号等連絡先に変更があった場合は、速やかに連絡してくだ  
さい。
- (3) 身体障害等を有する者で修学上特別な配慮を必要とすると考えられる場合は、あ  
らかじめご相談ください。

#### 8. 選考結果の通知

- ・前期募集 令和6年4月15日（月）
- ・後期募集 令和6年9月6日（金）

上記日時に、本人あて郵送により通知します。なお、電話等による問合せには応じ  
ません。

## 9. 入学手続き

(1) 入学手続きは、下記の日程で行います。

- ・前期募集 令和6年4月16日(火)から令和6年4月25日(木)まで  
〈最終日の午後4時必着〉
- ・後期募集 令和6年9月9日(月)から令和6年9月25日(水)まで  
〈最終日の午後4時必着〉

\* 郵送(最終日の午後4時必着)するか、直接持参してください。

直接持参する場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとします。

(2) 提出書類

- ① 誓約書・保証書(本学所定の様式による)
- ② 学生個人票(本学所定の様式による)
- ③ 入学料28,200円の振込書控の写し(本学指定の下記口座に振り込んでください。また、振込手数料は自己負担となります。)

金融機関名	青森銀行 浜館支店
預金種類	普通預金
口座番号	1097925
口座名義	公立大学法人青森県立保健大学

\* 3年以内に再度本学の科目等履修生となる場合、入学料は免除します。

\* 令和5年度の額であり、改定する場合があります。

\* 誓約書・保証書及び学生個人票の様式は選考結果の通知の際に送付します。

## 10. 授業料

1単位につき、14,800円。

納入方法等については、入学後にお知らせします。

\* 令和5年度の額であり、改定する場合があります。

## 11. 問い合わせ先

青森県立保健大学 教務学生課

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1

電話 017-765-2008

FAX 017-765-2188

(参考)

### ■科目等履修生について

この科目等履修生は特定の科目について履修が認められ、試験に合格すると単位を修得できる制度です。

この単位は、青森県立保健大学大学院に進学した際に既修得単位として認定を受ける場合などに利用できます。

ただし、科目の内容に変更があった場合等には、認められないことがあります。

■青森県立保健大学大学院の授業時間

令和6年度における各科目の時間割は、3月上旬～中旬頃に決定します。

令和6年度の大学院授業時間

時限	授業時間（1コマ90分）
第1時限	8：40～10：10
第2時限	10：20～11：50
第3時限	12：40～14：10
第4時限	14：20～15：50
第5時限	16：00～17：30
第6時限	17：40～19：10
第7時限	19：20～20：50

(様式1号)

# 令和6年度青森県立保健大学大学院科目等履修生入学願書

整理番号	※
------	---

## 写 真

4cm×3.3cm  
出願前3ヶ月以内に  
撮影した無帽上半身  
、背景なしのもの

ふりがな		性別	生年月日
志願者氏名		男・女	年 月 日生
現住所	〒 —		
連絡先	自宅電話： — — 携帯電話： — — E-mail：		
本籍地	都・道・府・県		
在学学校又は会社等	名称		
	所在地	〒 —	
	電話番号：	— —	
履修希望科目（複数の場合は希望順で記入）	①	②	
	③	④	

注1) ※欄は記入しないでください。

注2) 履修希望科目は、別記「科目等履修生が受講できる科目一覧」から記入してください。

(様式1号の2)

志願者氏名	
-------	--

科目等履修生として志願する理由

履修希望科目の選択理由（科目名と選択理由を整理の上、記入してください。）

(様式2号)

## 令和6年度青森県立保健大学大学院科目等履修生履歴書

ふりがな		性別	生年月日
氏名		男・女	年 月 日生
学歴	年 月 中学校卒業		
職歴 職務内容（ 臨地・実習 指導等を含 む）を詳細 に記入して ください。			
所持してい る国家資格 等 （資格の種 類及び取得 年月）			
業績 論文発表・ 学会その他 における活 動状況等			

(注) 審査にあたって参考となるもの（論文等）がある場合は提出してください。



## ◆科目等履修生が受講できる科目一覧(令和6年度(2024年度))

1) 本学履修生がいる場合のみ、受け入れ可(本学の履修生がいらない場合は非開講となりま)

2) 時間割は、3月上旬～中旬頃公開予定

科目等区分		科目名等				科目等履修生			
番号	科目名	履修年次	前期時間数	後期時間数	単位数	受入人数	受け入れ条件等		
1	医療倫理学	1年次前期	15		1	若干名			
2	調査研究方法論	1年次前期	15		1	若干名			
3	Evidence-based Practice特論	1年次後期		15	1	若干名			
4	看護研究方法論	1年次前期	30		2	若干名			
5	看護倫理学	1年次後期		30	2	若干名			
6	看護理論特論	1年次前期	30		2	若干名			
7	社会福祉学研究特論Ⅰ(理論・歴史研究)	1年次前期	30		2	若干名			
8	社会福祉学研究特論Ⅱ(制度・政策研究)	1年次前期	30		2	若干名			
9	社会福祉学研究特論Ⅲ(ソーシャルワーク研究)	1年次前期	30		2	若干名			
10	人体機能解剖学特論	1年次後期		30	2	若干名			
11	病態生理学特論	1年次前期	30		2	若干名			
12	生化学特論	1年次前期	15		1	若干名			
13	疫学基礎	1年次前期	30		2	若干名			
14	疫学演習	1年次前期	15		1	若干名			
15	医療統計学基礎	1年次前期	30		2	若干名			
16	健康情報論	1年次前期	30		2	若干名			
17	健康行動科学特論	1年次通年	30		2	若干名			
18	保健医療福祉人材育成論	1年次通年	30		2	若干名			
19	地域医療社会特論	1年次通年	30		2	若干名			
20	公衆衛生学特論	1年次前期	30		2	数名程度			
21	健康政策学特論	1年次後期		30	2	3名	・全受業に出席可能なこと		
22	保健・医療・福祉サービスマネジメントⅠ	1年次後期		15	1	若干名			
23	保健・医療・福祉サービスマネジメントⅡ	1年次後期		15	1	若干名			
24	保健・医療・福祉サービスマネジメントⅢ	1年次後期		15	1	若干名			
25	ヘルスプロモーション特論	1年次後期		30	2	若干名			
26	健康危機管理論	1年次後期		15	1	数名程度			
27	感染症管理論	1年次後期		15	1	数名程度			
28	国際環境保健学	2年次前期	30		2	若干名			

科目等区分		科目名等				科目等履修生			
番号	科目名	履修年次	前期時間数	後期時間数	単位数	受入人数	受け入れ条件等		
29	基礎社会学特論(地域社会学特論・家族社会学特論)	1年次前期・後期	60		4	3名程度			
30	社会福祉学特論Ⅲ(高齢者福祉特論・地域包括ケア特論)	1年次後期		60	4	2名程度			
31	社会福祉学特論Ⅳ(貧困・生活困窮者対策特論)	1年次後期		30	2	若干名			
32	社会福祉学特論Ⅴ(医療福祉・精神障害者福祉特論)	2年次前期	60		4	若干名			
33	理学療法基礎科学特論	1年次前期	15		1	5名	・理学療法士免許を有すること		
34	理学療法基礎科学演習	1年次前期	30		1	5名	・理学療法士免許を有すること		
35	理学療法臨床科学特論	1年次前期	15		1	2名程度	・理学療法士免許を有すること		
36	理学療法臨床科学演習	1年次前期	30		1	2名程度	・理学療法士免許を有すること		
37	理学療法健康・スポーツ科学特論	1年次後期		15	1	若干名	・理学療法士免許を有すること		
38	理学療法健康・スポーツ科学演習	1年次後期		30	1	若干名	・理学療法士免許を有すること		
39	理学療法地域展開科学特論	1年次後期		15	1	若干名	・理学療法士免許を有すること		
40	理学療法地域展開科学演習	1年次後期		30	1	若干名	・理学療法士免許を有すること		
41	食品栄養学特論	1年次前期	15		1	2名程度	・本学大学院の受験を希望する者		
42	応用栄養学特論	1年次後期		15	1	若干名			
43	応用栄養学演習	1年次後期		30	1	若干名			
44	臨床薬理学特論	1年次前期	30		2	若干名			
45	7トランス・ヘルスケアシステム	1年次前期	30		2	2名程度	・看護師の資格を有する者		
46	実習看護学特論Ⅰ	1年次前期	30		2	2名程度	・看護師の資格を有する者		
47	実習看護学特論Ⅱ	1年次後期		30	2	2名程度	・看護師の資格を有する者		
48	看護管理学	1年次後期		30	2	若干名			
49	看護教育論	1年次前期	30		2	5名程度			
50	機能看護学特論Ⅰ	1年次前期	30		2	若干名	・指導教員の許可があった場合のみ受入可		
51	機能看護学特論Ⅱ	1年次後期		30	2	若干名	・指導教員の許可があった場合のみ受入可		
52	機能看護学演習Ⅰ	1年次後期		60	2	若干名	・指導教員の許可があった場合のみ受入可		
53	機能看護学演習Ⅱ	2年次前期	60		2	若干名	・指導教員の許可があった場合のみ受入可		